

西いぶり広域連合議会について

広域連合制度は、さまざまな広域ニーズに柔軟かつ効率的に対応するとともに、権限委譲の受け入れ体制を整備することを目的に、平成7年6月から施行された制度です。

西いぶり広域連合は、道内では3番目となる平成12年3月に設置され、現在、室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町の3市3町で組織されています。

登別市については、平成18年11月1日から、共同電算に加入しています。

西いぶり広域連合の組織は、「西いぶり広域連合規約」により、広域連合長のもとに、事務局、会計課、広域連合議会、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会が構成されています。

広域連合議会へは当市から2名の議員が派遣されています。

当市からは、「議長」および「総務・教育委員会委員長」の職にあるものが派遣されておりましたが、平成21年5月15日からは、「副議長」および「総務・教育委員会委員長」が派遣されており、現在、「山田 新一」及び「辻 弘之」の2名が派遣されています。

現在までの登別市議会からの派遣議員については次のとおりです。

(下線のある議員名は現職の議員です)

派遣議員 ()は当市議会における役職		就退任 年月日
工藤光秀 (議長)	<u>沼田一夫</u> (総務・教育委員会委員長)	H18.11.1 ~H19.4.30
<u>石山正志</u> (議長)	<u>木村純一</u> (総務・教育委員会委員長)	H19.5.15 ~H21.5.14
永沢真人 (副議長)	<u>大村喬俊</u> (総務・教育委員会委員長)	H21.5.15 ~H23.4.30
<u>山田新一</u> (副議長)	<u>辻弘之</u> (総務・教育委員会委員長)	H23.5.13 ~現在